

特定非営利活動法人

# 輝く猪苗代湖をつくる県民会議

## 令和3年度 通常総会

### 次 第

日時 : 令和3年5月15日(土) 13:30～

場所 : 郡山市市民交流プラザ 大会議室 2 (ビッグアイ7階)

1 開 会

2 理事長あいさつ

3 定足数確認

4 議長選出

5 議事録署名人選出

6 議 題

第1号議案 令和2年度活動報告について

第2号議案 令和2年度活動決算報告について

会計監査

第3号議案 定款の変更(案)について

第4号議案 役員選出について

第5号議案 令和3年度活動(案) 予算(案)について

7 その他

6 閉 会

## 第1号議案

# 令和元年度活動報告について

自 令和2年4月1日 至 令和3年3月31日

令和2年度の活動の主な執行状況は、次のとおりです。

## I 会議等の開催

### 1 令和2年度 通常総会

コロナ禍で緊急事態宣言が発出されていたことから、定款第28条及び第29条の規定により、書面表決による開催としました。同意の可否は書面表決書により全員の同意が得られたので、通常総会の決議があったとみなされました。

(1) 総会の決議があったとみなされる事項は

- ・第1号議案 令和元年度活動報告について
- ・第2号議案 令和元年度活動決算報告について
- ・第3号議案 令和2年度活動計画（案）について
- ・第4号議案 令和2年度活動予算（案）について

(2) 決議があったとみなされる日は：令和2年5月30日（土）

(3) 正会員数 （令和2年4月1日現在）17名でした。

### 2 理事会

#### (1) 第1回理事会

令和2年4月18日（土）13:00～14:40 於：猪苗代事務所

《 議題 》

- ・「特定非営利活動法人」の確認、当NPOの主事業5項目の再確認。
- ・令和2年度の活動の方向性や予算執行など具体的な点について意見交換を行い、一部の事項については合意が得られ実施することとされました。
- ・総会の開催については、新型コロナウイルス流行に伴い書面開催の方向性と決めました。

#### (2) 第2回理事会

令和2年5月10日（日）16:00～16:30 於：猪苗代事務所

《 議題 》

- ・新型コロナウイルス流行に伴い、総会は書面開催として、5月30日開催とみなす手続きを進めることで合意。

#### (3) 第3回理事会

令和2年6月5日（金） 15:00～17:20 於：チャイルドハウスうねめ

（郡山市富田町上鶴蒔田 6-34）

《 議題 》

- ・書面開催の総会についての状況報告。
- ・組織力向上のための会員増強について、役割分担して勧誘することとしました。

会費の郵便局振込承認を取り、取り扱いの新規実施を進めること。

- ・ヒシ繁茂状況と汚濁負荷量把握のための調査の具体的方向性について意見交換をしました。

#### (4) 第4回理事会

令和2年9月13日（日）10：00～11：35 於：猪苗代事務所

##### 《 議題 》

- ・漂着水草回収活動について、手続きの進捗状況の報告と今後の具体的な役割分担を決めました。
- ・ヒシ調査のとりまとめや新たな回収方法の検討などを実施すること。
- ・NPOの組織体制の強化について意見交換をしました。

また、RCのインターシティーミーティングが11月開催から来年4月17日に延期されたとの報告がありました。

#### (5) 第5回理事会

令和2年12月11日（金） 16：00～17：15 於：ホテルみなとや

##### 《 議題 》

- ・水草回収活動の反省点の意見交換、事後の協力御礼挨拶の実施状況が報告されました。
- ・組織体制についての意見交換や新しい組織として、行政に係わる琵琶湖の財団のような組織が必要との意見陳述がありました。

ヒシの調査結果報告書がまとまり、長澤副理事長から発表がありました。

- ・本年度の会計見直し、ロータリー会津分区インターシティーミーティングのシンポジウムの準備状況、来年度の予定などについて報告などがありました。

## II 特定非営利活動の内容は

### 1 水質改善県民活動として

#### (1) 漂着水草回収活動は

県内ロータリークラブと猪苗代ロータリークラブの全面的協力を得ながら実施しましたが、台風14号の影響により、10月10日の作業は中止しました、それ以外は順調に開催出来ました。

実施期間：令和2年10月3日～11月8日の毎週土・日曜日 延べ11回

参加人数：791名 水草回収量：176.3 m<sup>3</sup>（コンテナ数にして：4,690箱です）

#### (2) ヒシの刈取り後の新たな回収作業の検討実施としまして

有志5名参加で、プラスチックフェンス網を用いた回収方法での実証実験。

日 時：令和2年 9月18日（金）

場 所：猪苗代湖松橋浜・青浜

#### (3) 他団体との協力による清掃活動・交流活動は、令和2年10月24日（土）に天神浜での水草回収と小黒川河口でのヨシ刈りを行いました。これは、猪苗代湖・裏磐梯湖沼 水環境保全対策推進協議会主催。（一社）福島県産業資源循環協会、猪苗代町等共催の「猪苗代湖クリーンアクション2020」と共同開催で水草回収活動を行いました。

- ・アサザ保護のためのヒシ刈り取り作業(猪苗代湖の自然を守る会主催)に適宜参加した。

令和2年7月～9月の毎週金曜日に開催。場所は三城潟～小黒川河口の湖岸

- ・ 猪苗代ロータリークラブ主催。水未来基金活用事業「子ども達との沖ヒシ回収」へ共催。  
令和2年9月13日（日）松橋浜にて実施予定で浜へ集合したが、突然の豪雨のために急遽中止としました。当会から6名参加 スカウト協会から児童8名、保護者9名参加。

## 2 水質研究活動

### (1) 猪苗代湖北岸におけるヒシの汚濁負荷賦存量調査の実施

日 時：令和2年7月23日、8月29日

参加者：正会員など10名、協力者：多数

ヒシの繁茂面積、単位面積当たりのヒシの繁茂量、ヒシがCODに及ぼす影響の大きさを定量的・科学的に把握できました。

同日に、中井博久氏の協力による。ドローンを使ったヒシの繁茂量調査も実施しています。

### (2) 日本水環境学会年会（京都大学）への研究報告投稿・リモート開催への参加。

日 時：令和3年3月12日（金）

参加者：理事長

## 3 子ども及び青少年の環境保全支援活動

### (1) 郡山市立湖南小学校の環境教育支援活動（理事長）

湖南小学校4年生8名エコクラブ活動への講師派遣等の支援を実施。

- ・ 6月17日（水）

「素晴らしい猪苗代湖の水質を守りましょう」の講話を実施。

- ・ 6月24日（水）～8月26日（水）

水に有機物（豆腐）の量を変えて入れ、汚れの進み方を49日間にわたって観察実験を行った。

### (2) 県内大学水泳部による猪苗代湖体感水泳大会（猪苗代ロータリークラブ共催）

新型コロナ蔓延により中止しました。

## 4 その他の活動の提案

広く県民や国民に「輝く猪苗代湖をつくる県民会議の活動を周知するため、活動成果の取りまとめや発信に積極的に取り組む必要があるが、マンパワーや活動資金の安定的などに課題があり、改善していく必要があると思われます。

## 第2号議案

### 令和2年度 活動計算書

令和2年4月1日～令和3年3月31日

単位：(円)

#### 〈収入〉

科目	予算額	決算額	増減	備考
<b>I 事業活動収入の部</b>	<b>2,994,016</b>	<b>3,009,537</b>	<b>15,521</b>	
1. 会費収入	65,000	159,000	94,000	
正会員受取会費	60,000	51,000	-9,000	17人 X @3,000
賛助会員受取会費	5,000	108,000	103,000	クラリオン、オリジナル設計、分析各社
2. 補助金等収入	1,120,000	960,000	-160,000	
補助金・助成金	1,120,000	960,000	-160,000	河川財団・湖未来基金・ 下水道公社・イオン財団
3. 寄付金等	300,000	401,501	101,501	
寄付金	300,000	401,501	101,501	産業資源循環協会・郡山RC・ 県議会・自然を守る会
4. 事業収入	0	0	0	
事業収入	0	0	0	
5. 雑入	20,000	20	-19,980	
雑入	20,000	20	-19,980	
6. 前期繰越金	1,489,016	1,489,016	0	固定資産 軽自動車簿価1円を含む

#### 〈支出〉

<b>II 事業活動支出の部</b>	<b>1,350,000</b>	<b>1,068,713</b>	<b>-281,287</b>	
1. 事業費支出	1,330,000	1,031,555	-298,445	
旅費交通費	50,000	0	-50,000	交通機関利用の実費負担 他
通信運搬費	100,000	92,829	-7,171	携帯電話、切手代
消耗品費	300,000	226,120	-73,880	タオル、ヒシ回収用資材 他
印刷製本費	10,000	7,000	-3,000	活動報告書 他
賃貸料	210,000	126,479	-83,521	猪苗代事務所賃貸料 他
諸謝金	110,000	131,944	21,000	車両借り上げ 他
委託料	338,000	365,000	27,944	事務補助委託、HP開設
イベント料	90,000	0	-90,000	
会議費	10,000	0	-10,000	
保険料	82,000	63,740	-18,260	傷害保険、自動車保険
支払い手数料	15,000	13,443	-1,557	公文書交付、銀行振込
原価償却費	0	0	0	軽自動車(定率法)
公租公課	5,000	5,000	0	軽自動車税
諸会費	10,000	0	-10,000	
2. 受託事業支出	0	0	0	
3. 予備費	20,000	37,158	17,158	農道補修砂利購入、ラミネーター

収入総額 3,009,537. - 支出総額 1,068,714. = 1,940,824. 次年度へ繰り越し

## 貸借対照表

特定非営利活動法人輝く猪苗代湖をつくる県民会議

令和2年3月31日現在

単位 :円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金・預金	1,940,823		
流動資産 合計		1,940,823	
2. 固定資産			
車両運搬具(軽ダンプ)	1		
固定資産 合計		1	
資産の部 合計			1,940,824
II. 負債の部			
1. 流動負債	0		
流動負債 合計		0	
2. 固定負債	0		
固定負債 合計		0	
負債の部 合計			0
III. 正味財産の部			
前期繰越正味財産		1,489,016	
当期正味財産増減額		451,808	
正味財産の部 合計			1,940,824
負債及び正味財産合計			1,940,824

### 財務諸表の注記

1 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 NPO法人会計基準協会）によつています。

(1) 固定資産の減価償却方法

固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

(2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込経理方式によつています。

2 固定資産の増減内訳

単位 :円)

科 目	平成27年度 期首 取得価額	令和元年度 期末 減価償却累計額	令和2年度 期首 帳簿価額	増減	令和2年度 期末 帳簿価額
車両運搬具	1,198,611	1,198,610	1	0	1

## 財産目録

特定非営利活動法人輝く猪苗代湖をつくる県民会議

令和3年3月31日現在

単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	12,294		
普通預金 東邦銀行郡山営業部	1,737,247		
普通預金 ゆうちょ銀行	191,282		
現金 預金 計	1,940,823		
流動資産 合計		1,940,823	
2. 固定資産			
車両運搬具 軽ダンプ	1		
固定資産 合計		1	
資産の部 合計			1,940,824
II. 負債の部			
1. 流動負債	0		
流動負債 合計		0	
2. 固定負債	0		
固定負債 合計		0	
負債の部 合計			0
正味財産			1,940,824

## 監 査 報 告 書

定款第15条第4項の規定に基づき、令和2年度における業務及び会計執行状況について監査をしました。

その結果を下記のとおり報告いたします。

### 記

1. 監査を実施した日時

令和3年5月4日（火） 10時 15分～ 10時 47分

2. 監査を実施した場所

長尾 トモ子 監事 事務所 郡山市 富田町

3. 監査の対象

令和2年度における財産の状況、業務執行の内容、収入支出等会計執行状況の適否


4. 監査意見

令和2年度の業務執行状況と関係諸帳票、証拠書類について監査した結果、内容は適正と認める。

令和3年5月4日

特定非営利活動法人 輝く猪苗代湖をつくる県民会議

監 事

長尾 トモ子 



## 定款の改定について

### 第4章 役員及び職員 (種別及び定数)

#### 現在

第13条 この法人に次の役員を置く。

(1) 理事 3人以上

(2) 監事 1人以上

2 理事のうち、1人を理事長、1人を副理事長とする。

#### 改訂案

第13条 この法人に次の役員を置く。

(1) 理事 3人以上

(2) 監事 1人以上

2 理事のうち、1人を理事長、2人を副理事長とする。

## 第 4 号議案

### 役員 の 辞任 ・ 選出 について

当法人の役員 の 任期 は、定款第 16 条第 1 項 の 規定 により 2 年 と されて おり、現役員 は 令和 元年 6 月 1 日 に 選任 され ました の で、令和 3 年 6 月 1 日 まで と なっ て い ます。

本日 の 令和 3 年 度 通常 総会 に おい て 新 た な 役員 を 選任 し ます と、現役員 の 任期 と 新 た に 選任 す る 役員 の 任期 が 重複 す る こ と が 生 じ ます の で、現役員 の 理事 中村 玄正、同 中村 岳嗣、同 渡部 英一、同 長谷川 潔、同 佐瀬 真、同 藤田 豊、監事 長尾 トモ子 より、本日 付 で 理事 長 中村 玄正 宛 に 「令和 3 年 5 月 15 日 を もっ て 辞任 す る」旨 の 辞任 届出 が 提出 され て おり ます。

この た め、定款第 14 条 の 規定 により、理事 を 選出 し なけ れ ば な ら ない 事 と な り ます。

な お、新 た な 理事 ・ 役員 の 任期 は、本日 令和 3 年 5 月 15 日 から 令和 5 年 5 月 15 日 まで の 2 年 間 と し ます。

#### 現役員 の 名称 と 氏 名

役員 の 名称	氏 名
理事 長	中村 玄正
副理事 長	長澤 金一
理 事①	佐瀬 真
理 事②	中村 岳嗣
理 事③	藤田 豊
理 事④	渡部 英一
監 事	長尾 トモ子

(五十音順)

#### 定款 第 4 章 役員 及び 職員

(選任等) 第 14 条 理事 及び 監事 は、総会 に おい て 選任 す る。

2 理事 長 及び 副理事 長 は、理事 の 互選 と す る。

## 第 5 号議案

# 令和 3 年度活動計画について（案）

自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 31 日

## I 活動実施の方針

「輝く猪苗代湖をつくる」理念を念頭に、猪苗代湖の水質日本一復活を目指し、昨年度に引き続き、猪苗代湖の水質改善活動を広く県民に参加を呼び掛けて実施するとともに、猪苗代湖流域の「水や有機物の循環型社会構築」を視野において、地域資源の価値を再確認する活動を広く展開するものです。

## II 会議等の開催

### 1 通常総会

開催日時 : 本日令和 3 年 5 月 15 日（土）13:30～

場 所 : 郡山市市民交流プラザ 大会議室 2 号室（ビッグアイ 7 階）

### 2 役員会

事業の円滑な実施のために、第 2 回目以降は適宜開催する。

第 1 回役員会 令和 3 年 4 月 24 日（土） 14:00～16:00 於：猪苗代事務所

《 議題 》

- ・令和 3 年度の活動方針と活動内容。
- ・令和 3 年度の通常総会に向け、新しい役員人事について。
- ・令和 3 年度の通常総会の準備についてでした。

## III 特定非営利活動

### 1 水質改善県民活動

#### （1）漂着水草回収活動

国際ロータリー第 2530 地区（福島県）と猪苗代ロータリークラブの協力を得ながら、県内の団体や個人等の参加を募り、次のとおり実施する予定です。

時期：令和 3 年 10 月 2 日（土）～11 月 7 日（日）の毎週土・日曜日 延べ 12 回

場所：天神浜、松橋浜（松橋青浜） 他

延べ参加人数（目標）：1,500 人

#### （2）湖岸美化活動（漂着ヒシの実の回収等）

松橋浜から天神浜にかけて漂着ヒシの実の回収作業について、昨年度の試行的実施を踏まえ、本年度も浜開き前に実施することを検討しています。これについて、

現在猪苗代ロータリークラブからは 7 月 3 日（土）に開催する予定と報告があります。

主催：猪苗代ロータリークラブ（湖未来基金活用事業）NPO は共催となります。

#### （3）ヨシの新芽刈り取り（猪苗代湖の展望確保）

白鳥浜のヨシの新芽を刈り取ることで、ヨシの育成を押しさえ、国道 49 号線や道の駅からの猪苗代湖の展望を確保する内容です。これは、令和 5 年度までの 3 年間ほど新芽を刈り取ることで、ヨシが育ちにくい環境を造る事業です。

#### (4) 北部湖岸ヨシの景観向上・繁茂抑制・有効利用等に関する検討の推進

水辺に繁茂するヨシの刈り取り・回収、ヨシ焼き、ヨシの有効利用の方向性について、一昨年度の意見交換を踏まえ、関係機関とさらに合意形成を進めて景観向上に資するとともに、総合計画を策定して具体的に着手を目指したいと考えています。

#### (5) 他団体との協力による清掃活動

他団体が主催する清掃活動等に積極的に参加するとともに、共催による参画も前向きに検討する。

- 県主催：クリーンアクション 2021。令和 3 年 4 月 24 日（土）へ 2 名参加しました。
- ◎ 猪苗代ロータリークラブ主催：松橋浜・青浜でのヒシ殻回収（美化活動）への共催。
- ◎ 猪苗代湖をまもる会主催：三城潟から小黒川河口での生ヒシ回収除去への参加。
- ◎ 猪苗代 R C 主催：松橋浜沖の子ども達と行う生ヒシ回収除去作業への共催。

### 2 水質研究活動

#### (1) 北岸域のヒシ等の水生植物の COD 負荷量の定量的把握に関する研究

◎ 北岸の浅層域における水生植物、特に浮葉植物の繁茂状況を定量的に把握するため、これまでに空中ドローンで撮影された繁茂面積の時空間的な変遷過程を明らかにする。当該年のドローン空撮は 5 月～9 月までの月 1 回で実施する予定です。また画像処理の円滑化ならびに画像処理費用の抑制が図られるため、オルソ作成ソフトである DroneDeploy というサービスを利用します。これにより繁茂面積をオルソ画像をもとに図上求積法により算出し、COD 負荷量の評価に結び付けられると思っています。

◎ 特に活動資金面で可能であれば調査のための船を使用し、2、3 回程度水中ドローン撮影を予備的に実施し、ヒシと共棲関係にあると思われる藻類等沈水植物の繁茂状況を水中観測したいと考えています。これによって以降の水質汚濁の評価の精度を高めることができると考えています。

◎ これらの成果は、学会や、広く県民等にネット配信などで情報発信し、また得られた成果は関係行政機関に対する水質汚濁対策推進に資することと思います。

#### (2) 猪苗代湖の水質改善に向けての検討会の開催

◎ 大腸菌群数を環境基準値内へ抑制することと、COD を 1.0mg/L 未満に抑えることを目標にして、水質研究や実践活動の方向性を検討します。

◎ 沖ヒシの回収手法を検討したいと考えています。

### 3 広報啓発活動

○ 当会のホームページを活用した活動報告や告知・啓発活動を活発化する。

○ 昨年度に引き続き、次の活動を実施して、きれいな猪苗代湖の環境啓発に努めます。

① 県内大学水泳部による猪苗代湖水質体感水泳大会を 9 月上旬に開催すること。

② 市民大学講座、大学や高校、各種団体等での環境学習講座へ講師派遣など。

○ 令和 3 年 4 月 18 日に開催された、国際ロータリー 2530 地区会津分区主催のインターシティーミーティングのシンポジウムへパネリストとして参加した。

○ また、新たなリーフレットの改訂と印刷を考えています。

#### 4 地域資源活用活動

毎年回収している漂着水草の有効活用を検討します。

猪苗代湖岸のヨシ・ヒシを地域資源として有効活用できないかの検討も進めます。

#### 5 猪苗代湖学活動は

日本大学工学部などと連携した県民講座の開催や。

地域の方々が参加しやすい県民講座を考えて行きます。

#### 6 子ども及び青少年の環境教育保全支援活動

①湖南小学校のエコクラブ活動への支援を中心とした青少年の水環境教育保全活動の支援。

②猪苗代ロータリークラブ主催：松橋浜沖の子ども達と行う生ヒシ回収除去作業への共催です。

#### 7 その他の活動

上記の基本活動を実践し、本会の目的を達成するため、本会の活動の趣旨に賛同する団体や企業、マスコミ、行政との連携を図り、会の活動の広報・周知のため、次の活動を実施します。

- (1) 猪苗代湖の有機物の水質汚濁負荷量低減のため、大幅改正され本年4月に施行された浄化槽法の積極的運用を行政機関に要望して行きます。
- (2) 本会の活動に理解や協力を惜しまず、多大な貢献がある支援団体に対して、感謝状の贈呈などの謝意を表することを検討して実践します。

令和3年度 活動予算(案)

令和3年4月1日～令和4年3月31日

単位：(円)

〈収入〉

科 目	予算額	決算額	増 減	備 考
I 事業活動収入の部	3,401,824	3,009,537	392,287	
1. 会費収入	160,000	159,000	1,000	20人 × @3,000
正会員受取会費	60,000	51,000	9,000	
賛助会員受取会費	100,000	108,000	-8,000	
2. 補助金等収入	1,000,000	960,000	40,000	
補助金・助成金	1,000,000	960,000	40,000	河川財団・湖未来基金・ 下水道公社・イオン財団
3. 寄付金等	300,000	401,501	-101,501	
寄付金	300,000	401,501	-101,501	産業資源循環協会
4. 事業収入	0	0	0	
事業収入	0	0	0	
5. 雑入	1,000	20	980	
雑入	1,000	20	980	
6. 前期繰越金	1,940,824	1,489,016	451,808	固定資産 軽自動車簿価1円を含む

〈支出〉

II 事業活動支出の部	1,325,000	1,068,713	256,287	
1. 事業費支出	1,305,000	1,031,555	273,445	
旅費交通費	50,000	0	50,000	交通機関利用の実費負担 他
通信運搬費	100,000	92,829	7,171	携帯電話、切手代
消耗品費	335,000	226,120	108,880	タオル、ヒシ回収用資材 他
印刷製本費	10,000	7,000	3,000	活動報告書 他
賃貸料	140,000	126,479	13,521	猪苗代事務所賃貸料 他
諸謝金	120,000	131,944	-11,000	車両借り上げ 他
委託料	338,000	365,000	-27,944	事務補助委託、水草運搬
イベント料	90,000	0	90,000	水泳大会 他
会議費	10,000	0	10,000	会議会場使用料
保険料	82,000	63,740	18,260	傷害保険、自動車保険
支払い手数料	15,000	13,443	1,557	公文書交付、銀行振込
原価償却費	0	0	0	
公租公課	5,000	5,000	0	軽自動車税
諸会費	10,000	0	10,000	
2. 受託事業支出	0	0	0	
3. 予 備 費	20,000	37,158	-17,158	